

がん研有明病院 新任医師紹介

2015年10月に就任しました。 診療科： **消化器内科**



山口 研成
(やまぐち けんせい)

【就任メッセージ】

消化管（食道、胃、大腸）の化学療法を担当しております。がんの化学療法というと、つらい、苦しい、効きにくいといったイメージをもたれる方が大半です。しかし、抗がん剤の進歩と同時に副作用の対策も進歩しています。手術や放射線とどう組み合わせて治療するかの研究も進んでいます。私が医師になった25年前と比べ、抗がん剤を受けている患者さんの副作用はかなり軽減されています。それでも、まだまだ化学療法は発展途上です。

私どもは、個々の臨床医としてのスキルを上げることのみならず、消化管がんの治療成績を向上させるために外科をはじめとした様々な部門と議論し、患者さんに最適な治療を提供できるよう心がけていきます。また新しい薬剤を臨床に取り入れる治験や臨床試験にも積極的に取り組んでいきます。

がんをとたかかっておられる患者さんとともに手を携えてがんをとたかかっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

● 消化器化学療法科部長 山口 研成 プロフィール

1990年	防衛医科大学校卒業		
1992年	自衛隊中央病院 内科	医員	
1996年	埼玉県立がんセンター	臨床検査部	医員
1998年	埼玉県立がんセンター	臨床検査部	医長
2002年	埼玉県立がんセンター	消化器内科	医長
2005年	埼玉県立がんセンター	消化器内科	副部長
2013年	埼玉県立がんセンター	消化器内科	科長兼部長
2015年	10月より現職		

【資格】

日本消化器内視鏡学会 認定医
日本臨床腫瘍学会 暫定指導医

【学会活動等】

日本臨床腫瘍学会 評議員
日本胃癌学会 代議員
日本胃癌学会 胃癌治療ガイドライン委員

[受賞歴]

2008年 日本胃癌学会 西賞
2014年 日本胃癌学会 西賞